

千葉大学 コミュニティ再生・ケアセンター
 聖徳大学 知財戦略課
 松戸市役所 政策推進課

少子高齢・人口減少といった現代日本の抱える地域課題解決を産学官と市民がともに考える

「地（知）の拠点」シンポジウム『産官学民連携による地域課題解決とその体験を通じた学び』

を千葉大学、聖徳大学短期大学部、松戸市が共同で 2 月 21 日（土）に開催します。

千葉大学と聖徳大学短期大学部、松戸市は共同で、産官学民連携による地域課題の克服とその取り組みを通じた教育人材育成に関する地（知）の拠点シンポジウム『産官学民連携による地域課題解決とその体験を通じた学び』を 2 月 21 日（土）に聖徳大学にて開催します。

平成 25 年度に文部科学省「地（知）の拠点整備事業」の採択を受け、千葉大学 (<http://www.coc.chiba-u.jp/>) と聖徳大学短期大学部 (<http://www.seitoku.ac.jp/chizai/coc/>) は、これまで以上に地域を志向した大学へ改革を進めています。両大学がそれぞれ連携自治体とする松戸市では、少子高齢・人口減少といった現代日本の抱える地域課題の先端地域となっており、産官学民が連携して課題に取り組み、課題を克服する共生社会の実現を目指しています。

松戸市が目指す「住んでよいまち・訪ねてよいまち松戸」実現のために、地（知）の拠点としての大学に求められる役割とはどのような事なのか、特に課題解決や人材育成の面で大学と地域が連携することにはどのような可能性があるのかについて産官学民それぞれのパネリストをお招きし市民と共に考えるシンポジウムを千葉大学、聖徳大学短期大学部、松戸市の共同で開催します。

当日は同時開催で両大学が取り組んだ地域志向の教育・研究・社会貢献活動の成果展示も行います。

■シンポジウム プログラム

1) 開会挨拶

増井三夫（聖徳大学・聖徳大学短期大学部副学長）、徳久剛史（千葉大学長）、本郷谷健次（松戸市長）

2) 事業報告

千葉大学：上野武（コミュニティ再生・ケアセンター長）＋学生、

聖徳大学短期大学部：塚本美知子（保育科（第一部）長）＋蓑輪裕子（総合文化学科 准教授）＋学生

3) 基調講演 『「地（知）の拠点」に期待すること-コミュニティビジネスの立場から-』

永沢映（NPO コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事）

4) パネルディスカッション『産官学民連携による地域課題解決とその体験を通じた学び』

パネラー：野中博史（聖徳大学短期大学部 総合文化学科長）、柳井重人（千葉大学園芸学研究科 准教授）、浦野隆史（伊勢丹松戸店 総務部長）、高橋正剛（松戸市役所 政策推進課長）、庄子渉（松戸まちづくり会議 事務局）

コーディネーター：永沢映（NPO コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事）

5) 閉会挨拶

沖津進（千葉大学 園芸学研究科長）、岡田耕一（聖徳大学 短期大学部保育科（第二部）長）

■同時開催

「地（知）の拠点」整備事業を始め、地域と大学の連携活動に関する成果物の展示をいたします。

■日時・場所

平成 27 年 2 月 21 日（土）14:00～17:30（活動成果展示:13:00～18:00） 会場 聖徳大学 7 号館

■申し込み方法・詳細について

受講無料、申し込み・詳細は千葉大学コミュニティ再生・ケアセンターホームページ www.coc.chiba-u.jp

千葉大学に関するお問い合わせ先・取材に関するお問い合わせ先 コミュニティ再生・ケアセンター 担当：山岸 Tel：043-251-1111（内線 2926） E-mail：teruki.yamagishi@chiba-u.jp	聖徳大学短期大学部に関するお問い合わせ先 知財戦略課 担当：本田、石原 Tel：047-365-1111 E-mail：chizai@seitoku.ac.jp	松戸市役所に関するお問い合わせ先 政策推進課 担当：齊藤、靱井（もみい）、柏木 Tel：047-366-7072 E-mail：mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp
--	--	---

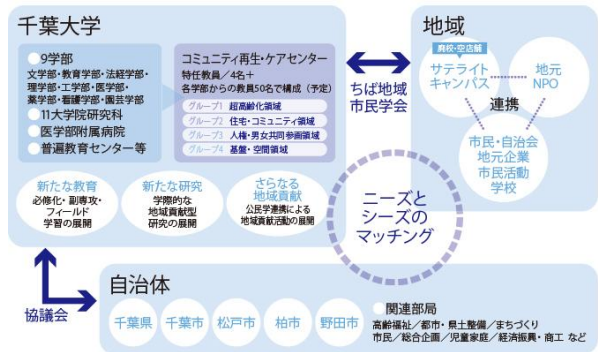
■「地（知）の拠点」整備事業について

「地（知）の拠点整備事業（大学 COC 事業）」とは文部科学省による大学教育改革支援事業で、大学等が自治体を中心に地域社会と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学等を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的としています。

千葉大学、聖徳大学短期大学部はそれぞれ平成 25 年度に採択をうけ、松戸市を連携自治体として活動を展開しています。

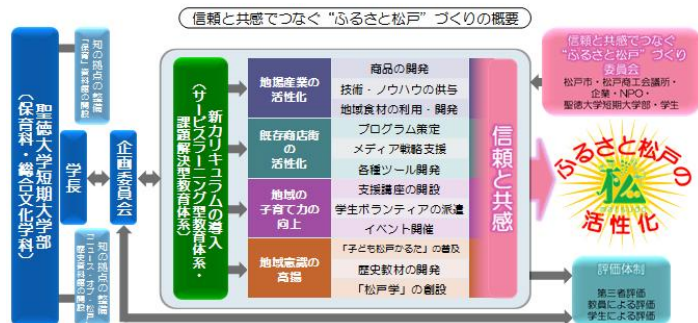
■千葉大学『クリエイティブ・コミュニティ創成拠点・千葉大学』

地域課題が山積している大都市郊外の住宅地コミュニティを対象とし、そこにある大学として、自治体（千葉県、千葉市、松戸市、柏市、野田市）との強い連携の下、全学をあげて地域志向の教育・研究と社会貢献に向け様々な地域課題、社会問題に、総合的・包括的に取り組む拠点づくりを目的としています。教育においては平成 27 年から地域に関する授業の必修化、専門教育課程において履修証明制度に則った教育プログラム（サティフィケートプログラム）「コミュニティ再生ケア学」を開始し、「地域に関わり貢献できる人材」と「地域課題を解決する専門職人材」を育成します。



■聖徳大学短期大学部『信頼と共感でつなぐ“ふるさと松戸”づくり』

地域活性化の課題を以下の4分野 ①地場産業の活性化、②既存商店街の活性化、③地域の子育て力の向上、④地域意識の高揚、に分けて取り組みます。この事業を達成するために、地域貢献科目を開設するとともに、専門科目においても地域活性化を志向したアクティブラーニングを取り入れ、地の拠点としての大学の教育水準を飛躍的に向上させていきます。さらに、活性化を具体化する研究活動に取り組むとともに多様な地域貢献活動を通して地域の活性化を担い、かつ貢献できる人材を育成します。



■基調講演 永沢映

・NPO コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事 (<http://cb-s.net/>)

■略歴

1968 年埼玉県生まれ。日本大学商学部卒業。

会社員を経て独立し、環境ビジネスの会社を設立。会社経営の経験を活かし 1999 年より社会貢献型事業をはじめとした NPO、会社等のマネジメント、自立化の支援を実施。全国でコミュニティビジネス推進の支援、人材育成等を実施。ネスト赤羽（東京都北区創業支援施設）インキュベーションマネージャー、国土交通省国土審議会政策部会委員等もつとめる。また各地域の中心市街地活性化、商店街振興にも深くかかわる。

■著書 「コミュニティビジネスの成功法則」（PHP 研究所 2006.06.03）

